市役所は毎週土曜日を開庁しています（午前8時30分～午後5時15分※正午～午後1時は除く）　毎週水曜日は午後8時まで開庁時間を延長しています

保健ガイド

保健センター ☎552・0061

◆**健康相談**（②のみ予約制）

①日時 9月7日、21日の木曜日午前9時30分～11時
場所 市役所1階ロビー
相談員 保健師・栄養士

②日時 9月9日、23日の土曜日、午前9時30分～11時
場所 保健センター
相談員 保健師・栄養士
申込み 9月9日分は9月6日まで、9月23日分は9月20日までに電話で保健センターへ。

③日時 9月28日(木)午後1時30分～3時
場所 中央図書館
相談員 保健師・栄養士

◆**育児相談**（申込み不要）

①日時 9月1日(金)午後1時30分～2時30分
場所 福祉センター
②日時 9月20日(水)午前9時30分～10時30分
場所 保健センター
対象 7か月児からの乳幼児
内容 身体測定・育児相談
相談員 保健師・助産師・栄養士

◆**子育て教室**（予約制）

日時 9月22日(金)午後1時30分～3時30分
場所 福祉センター

対象 6か月児までの乳児
内容 子育てのお話とお母さんの健康のことなどと相談
講師 助産師・保健師

◆**離乳食教室**（予約制）

日時 9月13日(水)午前10時～11時30分
場所 保健センター
内容 離乳食の作り方、進め方（試食あり）
講師 栄養士・保健師
定員 14組
申込み 8月21日から電話で保健センターへ。

◆**マタニティクラス**

日時 9月7日、14日、21日、28日の各木曜日、午後1時30分～3時30分の全4回
場所 保健センター
内容 妊娠中の健康管理や出産、新生児の保育など
申込み 保健センター

◆**歯科健康診査**

日時 9月6日、20日の水曜日、午後1時～2時（受付）
場所 保健センター
対象 4歳未満
申込み 健診の前日午前中までに保健センターへ。
※2歳児歯科健診も同時に実施（申込み不要）

対象 平成16年9月生まれ

◆**フォローアップ教室**

糖尿病 9月6日(水)、12日(火)
高血圧 9月8日(金)、20日(水)
高脂血症 9月22日(金)、29日(金)
場所 保健センター、中央体育館
対象 5月から7月に実施した基本健康診査の結果、糖尿病・高血圧・高脂血症で要指導の方。詳細は保健センターへお問い合わせください。

◆**胃・肺がん検診**

日時 10月26日(木)午前9時～正午
場所 保健センター
対象 市内在住の35歳以上の方。
※次のような方は受診できません。
①胃を手術した方②現在、胃または十二指腸を治療中または経過観察中の方③胃の検査、受診後1年を経過しない方④妊娠中の方
※次のような方は申込みの際に申し出てください。
①高血圧の治療中の方。②糖尿病の治療中の方。③その他、病気を治療中の方。
定員 先着80人
検診方法 検診車による集団検診。バリウム投与・胃間接撮影。胸部X線間接撮影。喀痰検査（必要な方のみ）
費用 無料※受診結果によっては、保健センターから連絡をする場合があります。
申込み 8月18日から電話で保健センターへ。

◆**各種検診のお知らせ**

①基本健康診査
対象 市内にお住まいの65歳以上（平成18年4月1日現在）の方。
受診方法 基本健康診査実施のお知らせ兼受診券（8月中旬までに対象者に個別に通知します）を持って市内医療機関で受診してください。

②肝炎ウイルス検査
対象 市内にお住まいの65・70歳（平成18年4月1日現在）の方。
受診方法 お知らせ兼受診券（8月中旬までに対象者に個別に通知します）を持って基本健康診査と一緒に受診してください。

③大腸がん検診
対象 市内にお住まいの65歳以上（平成18年4月1日現在）の方。
受診方法 基本健康診査と一緒に受診してください。
実施期間 ①②③とも、9月1日(金)～10月31日(火)
※受診の結果、治療が必要な場合は自己負担となります。また、受診結果によっては保健センターから連絡をする場合があります。
問合せ 保健センター

西多摩保健所 患者の声相談窓口

西多摩地域にお住まいで、医療に関することでどこに相談したらよいかお困りの方、お気軽にお電話ください。
相談内容 ○医療に関する様々なご相談
○診療所・歯科診療所・薬局などに関するご相談・ご意見など
受付時間 平日の午前9時～正午、午後1時～5時
専用電話 ☎0428・20・2113

9月の休日診療

診療時間	内科・小児科（昼間）	内科・小児科（準夜）	歯科休日診療
	午前9時～11時45分 午後1時～4時45分	午後5時～9時45分	午前9時～正午 午後1時～5時
3日(日)	福生市休日診療所 福生2125-3 ☎552・0099	羽村市休日夜間急患センター（羽村市役所裏）羽村市緑ケ丘5-1-2 ☎555・9999	青梅市休日歯科診療所 青梅市東青梅1-174-1 ☎0428・23・2191
10日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	青梅市休日歯科診療所
17日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	青梅市休日歯科診療所
18日(月)	福生市休日診療所	石畑診療所 瑞穂町石畑207 ☎557・0072	青梅市休日歯科診療所
23日(土)	福生市休日診療所	栗原医院 瑞穂町箱根ヶ崎61 ☎557・0100	青梅市休日歯科診療所
24日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	青梅市休日歯科診療所

※医療機関が変更になる場合もあります。受診の際は保険証をご持参ください。

9月の乳幼児健康診査

健診名	対象	健診日	受付場所・時間
3か月児	平成18年5月生まれ	19日(火)	保健センター 午後1時～1時45分
6か月児	平成18年3月生まれ	満月齢後の6・7か月期	個別健診です。通知はしません（3か月児健診の際、受診票を交付）。都内の指定医療機関で受診。
9か月児	平成17年12月生まれ	満月齢後の9・10か月期	
1歳6か月児	平成17年2月生まれ	26日(火)	保健センター 午後1時～1時45分
3歳児	平成15年8月生まれ	5日(火)	
備考	◆各健診とも母子健康手帳を必ず持参。 ◆6、9か月児健診は受診票も必要です。		

9月の予防接種

期日	種別	対象		備考
8日(金)	BCG	平成18年5月12日～6月8日生まれ		3～6か月未満
		第1回	第2回	
15日(金)	ポリオ	平成17年12月生まれ	平成17年6月生まれ	
27日(水)		平成18年1月生まれ	平成17年7月生まれ	

9月の予防接種は、BCGとポリオです。体調を整え、保護者同伴で必要事項を記入した予診票と母子健康手帳を持参。
受付時間 午後1時～2時5分 場所 保健センター

薬剤師会だより「ジェネリック医薬品」

文責　町田薬剤師
問合せ 保健センター

最近テレビのCMや新聞広告で目にする『ジェネリック医薬品』ですが、意外とご存じない方も多いようですので、おさらいしてみようと思います。

医療機関で処方されるお薬の中には、同じ成分で同じ効き目ですが、値段の違うお薬があり、高いお薬を「新薬（先発品）」、安いお薬のグループを『ジェネリック医薬品』（後発医薬品）といいます。

「新薬」は日本で最初に発売されるお薬で、研究・開発に莫大なコストと年月がかかるため、薬価（医薬品の公定価格）が高く設定されます。

『ジェネリック医薬品』は新薬の特許期間満了後（新薬の発売後20～25年）につくられるものです。したがって「医療用医薬品」のなかには『ジェネリック医薬品』のない「新薬」だけのものと、「新薬」と『ジェネリック医薬品』の両方があるものがあります。

『ジェネリック医薬品』は新薬に比べて大幅な開発コスト削減と開発期間の短縮が可能なため、新薬と同じ成分・同じ効き目でありながら、その薬価は平均すると新薬の約半額に設定されています。

現在お薬を飲んでいる方で医療費を少なくしたいと思う方は、まず薬剤師に相談してください。今飲んでいる薬が『ジェネリック医薬品』に替えられるかどうか、およそいくらくらいになるか教えてくれます。『ジェネリック医薬品』は、かかりつけの医師に相談してください。処方せんの備考欄の右上の「後発医薬品への変更可」の欄に、医師が署名をしてくれますので、その処方せんを調剤薬局へ出してください。飲んでいる薬が発売されて間もない「新薬」だけのときには『ジェネリック医薬品』に替えることはできませんので、医師に相談して『ジェネリック医薬品』があるお薬を処方してもらうことになります。

『ジェネリック医薬品』を利用することで医療費の負担を減らし、賢い消費者として健康生活を送れるよう願っています。